

鉄道と魅力的なまちづくり宣言について

1 策定目的

都市を取り巻く環境は、経済のグローバル化やデジタル化などの急速な進展、超高齢社会の到来、自然災害の激甚化など大きく変化している。近隣の他都市はこうした時代の潮流に対応したまちづくりを進め、都市の機能更新を図っており、大田区のまちだけが取り残されてしまえば、民間投資を呼び込むことが出来ず地域の活力も失うことが危惧される。

そのような中で大田区としては国際空港を擁するポテンシャルを最大限に活かし、新たな価値と魅力を生み出す政策を具体化し、官民連携のもと未来に向けた投資を積極的に行っていくことで、さらに激化する都市間競争に打ち勝っていくことが必要である。

このような取組を進めるにあたり、鉄道開業から150周年を迎えた今こそ区と区議会が手を携え、“鉄道とともに魅力的なまちづくりも進めていく”といった不退転の決意を内外に示し、区民、事業者の理解を得ながら円滑かつ着実にまちづくりを推進していくため「鉄道と魅力的なまちづくり宣言」を行う。

2 宣言文

別添資料の通り

3 宣言日

令和4年12月21日（水）

※大田区新空港線「蒲蒲線」整備促進区民協議会において宣言を予定している。

鉄道と魅力的なまちづくり宣言文（案）

鉄道と魅力的なまちづくり宣言

～ 夢あふれ誰からも選ばれる都市「おおた」を目指して ～

つなげていこう 環境に優しい 鉄道ネットワークを

つくっていこう 鉄道とともに発展する おおたのまちを

のこしていこう 人が交流しにぎわう 魅力的なまちを

東京国際（羽田）空港を擁し、多様な産業が織りなし成長してきた大田のまち。その発展を支えた鉄道網。現代においても、鉄道は、環境に優しく人々の生活に欠かせない利便性の高い公共交通である。

大田のまちが将来にわたり持続的に発展するよう、鉄道ネットワークをさらに充実させ、夢あふれ誰からも選ばれる都市「おおた」を目指した魅力的なまちづくりに取り組むことを宣言する。

令和4年 12月 21日

大田区